

目次

目次	2
挨拶	3
大会日程	7
基調提案	8
奈良県図画工作・美術教育研究会の研究活動	9
橿原文化会館のご案内	10

■ 第1日 ■

公開授業 橿原市立金橋小学校	15
公開授業 橿原市立畝傍東小学校	18
公開授業 橿原市立光陽中学校	20
公開授業 橿原市立八木中学校	22

■ 第2日 ■

分科会小学校① 国立奈良女子大学附属小学校	27
生駒市立生駒北小中学校	28
分科会小学校② 橿原市立鴨公小学校	29
橿原市立耳成西小学校	30
分科会中学校① 国立奈良教育大学附属中学校	31
奈良市立若草中学校	32
分科会中学校② 奈良市立春日中学校	33
奈良市立伏見中学校	34
指導講評	36
全体会 式次第	38

■ 資料 ■

全国大会のあゆみ	40
全国造形教育連盟規約	42
奈良県図画工作・美術教育研究会規約	43
奈良大会実行委員会組織図	44
実行委員会名簿	45
協賛広告	47



ご挨拶

全国造形教育連盟
委員長 松永 かおり

第77回全国造形教育研究大会奈良大会の開催を心よりお慶び申し上げます。

また、これまで開催に向けてご尽力くださった奈良県の皆様に心より感謝申し上げるとともに、ご支援を賜りました文化庁、奈良県の各教育委員会をはじめとする関係の皆様へ厚く御礼申し上げます。

今年度、本連盟は美術教育に関連する21の学会、団体、企業等と共に「全日本美術教育会議」を組織し、2年間にわたって美術教育の在り方について研究を重ねた成果を「次期学習指導要領における美術教育充実のための提言」として取りまとめ、国に提出いたしました。本提言は造形美術教育の現状とその課題を踏まえ、今後の学習指導要領の改訂に向けた具体的な提案を行うものです。我々全国造形教育連盟をはじめとした造形美術教育関係者が知恵を絞って作成した本提言が、次期学習指導要領改訂における重要な指針となるとともに、社会全体における造形美術教育の理解が進むきっかけとなることを願っております。

このように、全国的に造形美術教育に関する議論が進む今日、この奈良県において全国造形教育研究大会が行われることは、大変意義深いことと考えます。

本大会を通して造形美術教育関係者の人的交流や連携がますます強化され、教育研究活動の活性化や人材育成の実現が図られることを心からご期待申し上げますとともに、本大会で発信される様々な実践研究や協議、基調提案等が、全国各地の持続可能な教育研究活動に結び付き、今後の造形美術教育の振興と発展につながることを心から祈念いたします。



ご挨拶

奈良県図画工作・美術教育研究会
会長 垣内 宏志

いにしへの文化薫る飛鳥・藤原によろこお越しくださいました。数多くの文化遺産を継承するこの地は、昨年、世界遺産に推薦され、今年登録を目指しています。この記念すべき時に、全国からこれからの造形教育の発展を担う方々にご参集いただき、第77回全国造形教育研究大会を奈良県で開催できますことをとても感慨深く思います。

私たち奈良県図画工作・美術教育研究会は、一人一人の子供が無数の可能性を持った豊かな存在であるという基本認識の下、それぞれの子供が持つ資質・能力を十分に発揮し、そのよさを認め合うことのできる図画工作・美術の授業を目指し、連続と研究を続けてまいりました。

現在、各学校では、現行学習指導要領に基づき、「主体的、対話的で深い学び」による授業改善が進められているところですが、早くも次期学習指導要領の改訂に向けた準備が進んでいます。そのような中、本大会では、「『わくわく! どきどき! ひびきあう!』～創りだす喜びをわかち合い 豊かな感性を育む造形教育～」をテーマに、改めて原点に立ち返り、子供たち一人一人が自発的な欲求に基づき、表したいことを自分で見付けて、工夫して表すとともに、それぞれのよさを認め合うことのできる授業の在り方を研究してきました。ぜひたくさんの方々にご参加いただき、様々な視点からご示唆いただくと幸いです。

本大会の開催に当たっては、造形教育関係者のみならず、多方面の方々から私たちの取組にご賛同いただき、多大なるご支援、ご協力を賜りましたことに心より感謝申し上げます。皆様のご期待に背かぬよう、子供たちの豊かな未来につながる造形教育の一層の充実を目指すことを誓って結びの言葉といたします。